

小金井市長 西岡真一郎 様

2021年10月21日

小金井市議会「緑・つながる小金井」幹事長 坂井えつ子
坂井えつ子とつながる小金井の会

市政運営における中長期ビジョン 2022

1. 福祉・共生～福祉を市政のど真ん中に

- (1) 「障がいのある人もない人も共に学び共に生きる社会を目指す小金井市条例」の理念を施策に反映し、一層の福祉のまちづくりに取り組むこと
- (2) すべての子どもが地域の学校や学童保育所に通えるよう、インクルーシブ教育システムではなく、インクルーシブ教育の視点に立って、児童・生徒や保護者の意志を最大限尊重すること
- (3) 正規職員、会計年度任用職員採用において、知的・精神障がい者も含めた積極的な雇用を進め、引き続き採用試験時や職場環境における合理的配慮の提供に努めること
- (4) 福祉事業所製作品の対面販売の定期開催に努めること
- (5) 重複障がいに対する知見を深め、施策に盛り込んでいくこと
- (6) ヤングケアラーを含むケアラー支援の充実に努めること
- (7) 当事者の意見を反映した「認知症条例」を制定し、施策の充実に努めること
- (8) だれでも立ち寄れる地域の寄り合い所的事業の展開を支援すること
- (9) 防犯カメラに頼らない、地域での見守りを重視した安全対策をとること
- (10) 「65歳問題」について、障害福祉サービスから介護保険に移行する際、受けているサービスを維持するよう窓口での周知を徹底すること

2. 民主主義・平和～誰もが自分らしく暮らせる小金井に

- (1) 管理職の女性比率をあげること、理事者や審議会委員も男女比率が均等となるよう努めること
- (2) 性的少数者への理解と支援を進めるために、学校等での周知、教職員への研修を拡充すること
- (3) 第6次行動計画に盛り込まれたLGBTに総称される性的少数者の人権を守り、差別や偏見のなくす取り組みに尽力すること
- (4) 男女平等推進センターの設置について、年次を含め具現化すること
- (5) 小金井市の市長選挙、市議会議員選挙における永住外国人の参政権をめざすこと
- (6) 多言語対応、やさしい日本語の活用による情報保障や、多文化や歴史を学び合い、生

活相談等にも応じられる国際交流協会等の設立をめざすこと

- (7) 日本が国連の核兵器禁止条約を批准するよう、小金井からも国や関係機関に求めていること
- (8) 中東和平プロジェクトの取り組みを活かした独自の平和外交を継続、発展すること
- (9) 戦争経験者による語り部授業を学校で行うなど、戦争体験を子どもたちに伝えていくこと
- (10) 非核平和都市宣言を発展させ、平和条例を制定すること。小金井市の平和の日事業を平和週間に拡大し、市民参加で企画実施できるよう、市民協働で平和事業を拡充していくこと
- (11) 日本が国連の死刑廃止条約を批准するよう、小金井市からも国や関係機関に求めていること

3. まちづくり・環境・脱原発～将来世代が暮らせる地球をつなぐ

- (1) 未整備の都市計画道路の見直し項目に、経費や実現可能性、施行期間等も含めて検証するよう、都に働きかけること
- (2) 脱原発都市宣言や脱原発首長会議への参加を通し、核エネルギーからの脱却を図ること
- (3) 公共施設の更新、長寿命化の際には、省エネ・再エネの取組に尽力すること

以上